

令和元年 10 月 10 日
予 報 部

台風第 19 号の今後の見通しについて（10 月 10 日）

10 月 10 日 14 時現在の台風第 19 号に関する概要や留意事項を別添の通りお知らせします。

問合せ先：予報部 予報課 電話 03-3211-8303

台風第19号の今後の見通しについて (10月10日)

<気象概況> 大型で猛烈な台風第19号は、現在父島の南西海上を北上している。台風は日本の南海上を北北西に進み、次第に進路を北東に変えて、非常に強い勢力(最大風速45メートル)を維持して12日から13日にかけて西日本から東日本に接近し、上陸するおそれ。

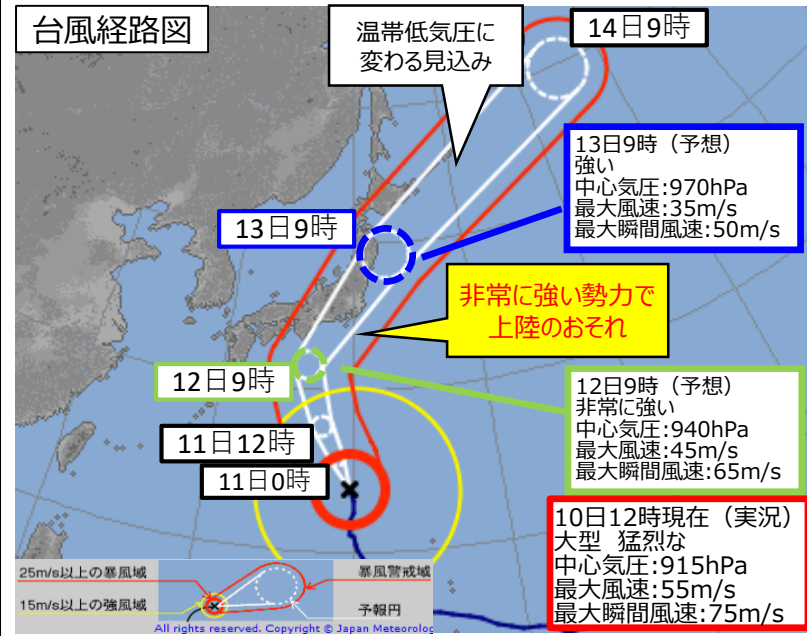
※昨年の台風第21号の上陸時の中心気圧は950hPa、最大風速は45メートル

<暴風、高波、高潮> 小笠原諸島では11日にかけて非常に強い風が吹き、11日夕方にかけて猛烈なしけとなる見込み。西日本・東日本の太平洋側では11日午後から非常に強い風が吹き、11日夜には猛烈なしけとなる所がある見込み。12日から13日にかけては西日本や東日本、北日本で猛烈な風が吹き、猛烈なしけのおそれ。また、潮位の高い時期なので台風の進路によっては西日本や東日本で高潮のおそれ。

<大雨> 台風の接近に伴い南から暖かく湿った空気が流れ込み、西日本太平洋側や東日本では11日午後から非常に激しい雨の降るおそれ。西日本と東日本、北日本では12日から13日にかけても大雨となり、東日本を中心に総雨量が多くなる見込み。

<警戒事項> 暴風や高波に厳重に警戒。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高潮に警戒。落雷や竜巻等の激しい突風に注意。最新の台風に関する情報等に留意。

令和元年10月10日14時00分



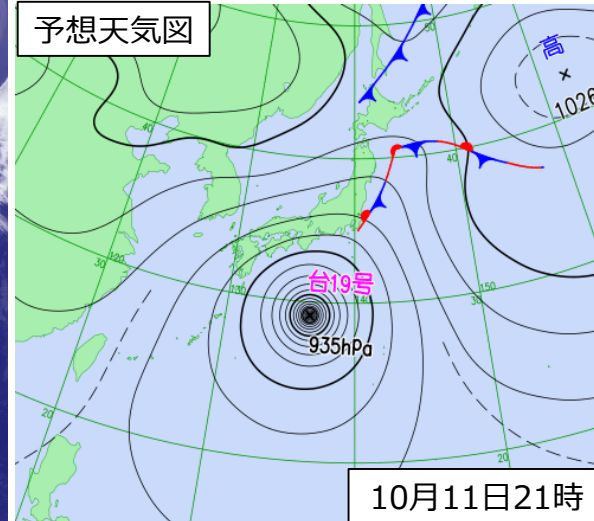
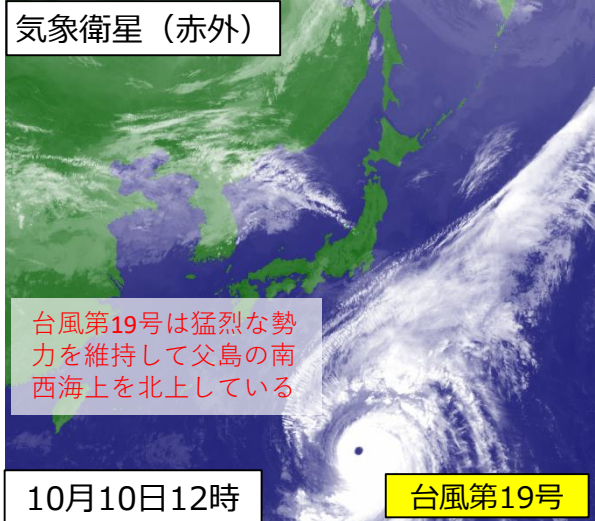
日	時	10日		11日		12日	13日	12日12時まで
		12~18	18~6	6~24				
北海道地方	大雨							東北地方 100~150
	波浪							
東北地方	大雨							関東甲信地方 200~300
	波浪							
関東甲信地方	大雨							伊豆諸島 200~300
	波浪							
伊豆諸島	大雨							東海地方 300~400
	波浪							
小笠原諸島	大雨							近畿地方 300~400
	波浪							
北陸地方	大雨							四国地方 100~200
	波浪							
東海地方	大雨							
	波浪							
近畿地方	大雨							
	波浪							
中国地方	大雨							
	波浪							
四国地方	大雨							
	波浪							
九州北部地方	大雨							
	波浪							
九州南部	大雨							
	波浪							
奄美地方	大雨							
	波浪							
沖縄地方	大雨							
	波浪							

予想される24時間雨量(多い所) 単位:mm
※その後雨量はさらに増える見込み

	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
伊豆諸島	20 (30)	10
小笠原諸島	23 (35)	10
東海地方	22 (35)	8
近畿地方	23 (35)	9
四国地方	23 (35)	8

11日にかけて予想される最大風速、最大瞬間風速(m/s)と波の高さ(m)
※その後風はさらに強くなる見込み

大雨、暴風、波浪の警戒級となる可能性のある期間
(黄色が可能性がある、赤が高い)



令和元年 10 月 9 日
予 報 部

台風第 19 号に早めの備えを！（10 月 9 日）

10 月 9 日 14 時現在の台風第 19 号に関する概要や留意事項を別添の通りお知らせします。

問合せ先：予報部 予報課 電話 03-3211-8303

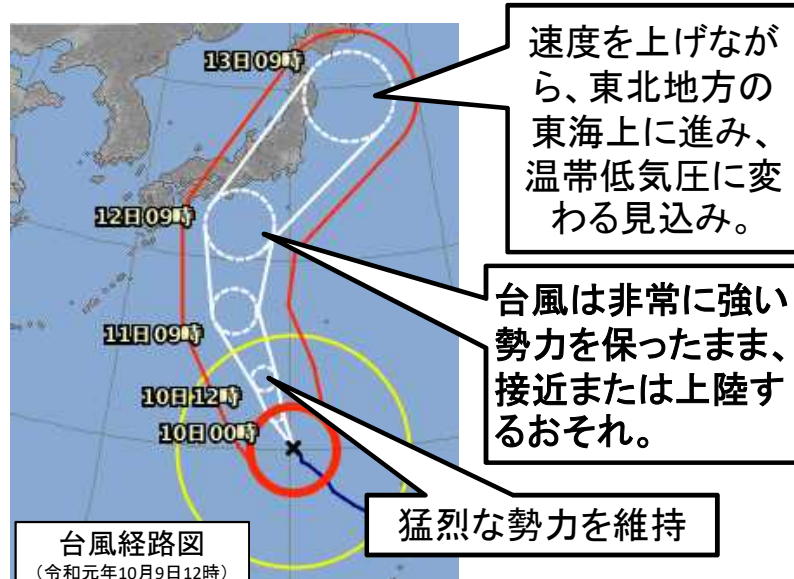
台風第19号に早めの備えを！（10月9日）

台風第19号は、非常に強い勢力を保ったまま、12日から13日にかけて、西日本から東日本に接近または上陸するおそれがあります。その後、台風は速度を上げながら北日本に進む見込みです。

台風の予報にはまだ幅がありますが、台風は大型のため、広い範囲で大きな影響を受けるおそれがあります。

台風が接近する地域では、台風第15号や去年の台風第21号と同程度の暴風となるおそれがあります。また、地域によっては高波や大雨、高潮のおそれもあります。11日(金)までに暴風等に備えるようお願いいたします。

各地の気象台の発表する**早期注意情報や警報・注意報、台風情報など気象情報に留意**するとともに、自分の命、大切な人の命を守るため、早めの対策をお願いします。



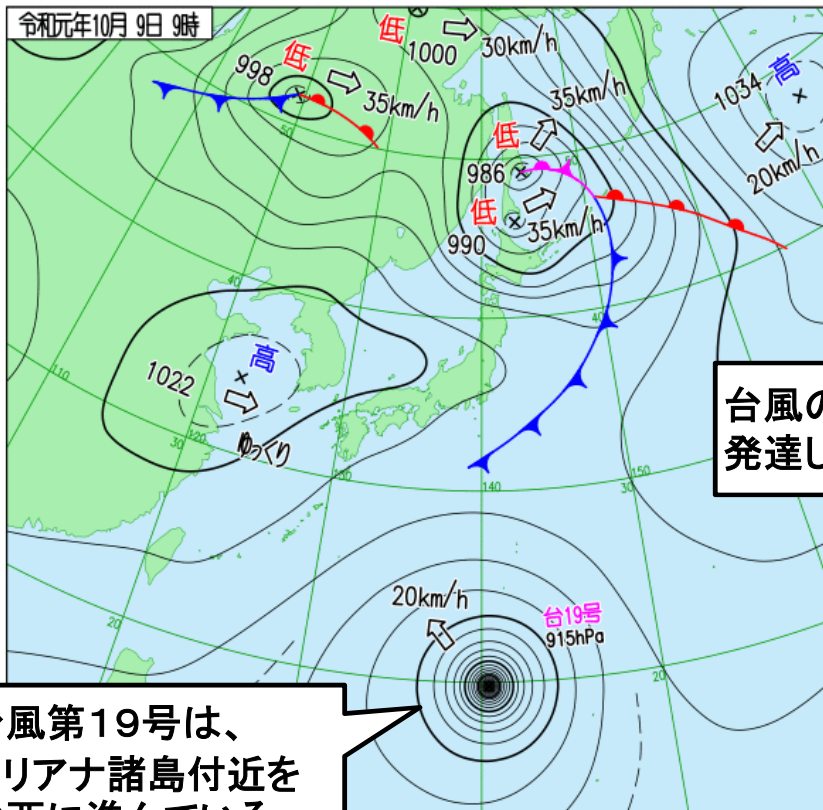
【台風の見通し】

大型で猛烈な台風第19号は、9日12時現在、小笠原近海を北西へ進んでいます。今後、次第に北のち北東に進路を変えて、非常に強い勢力を保ったまま、12日から13日にかけて西日本から東日本に接近または上陸するおそれがあります。その後、東北地方の東海上に進み、温帯低気圧に変わる見込みです。

台風が陸上から離れて進んだ場合でも、広い範囲で強風となり、高波や大雨に厳重に警戒が必要です。

天気図と衛星画像

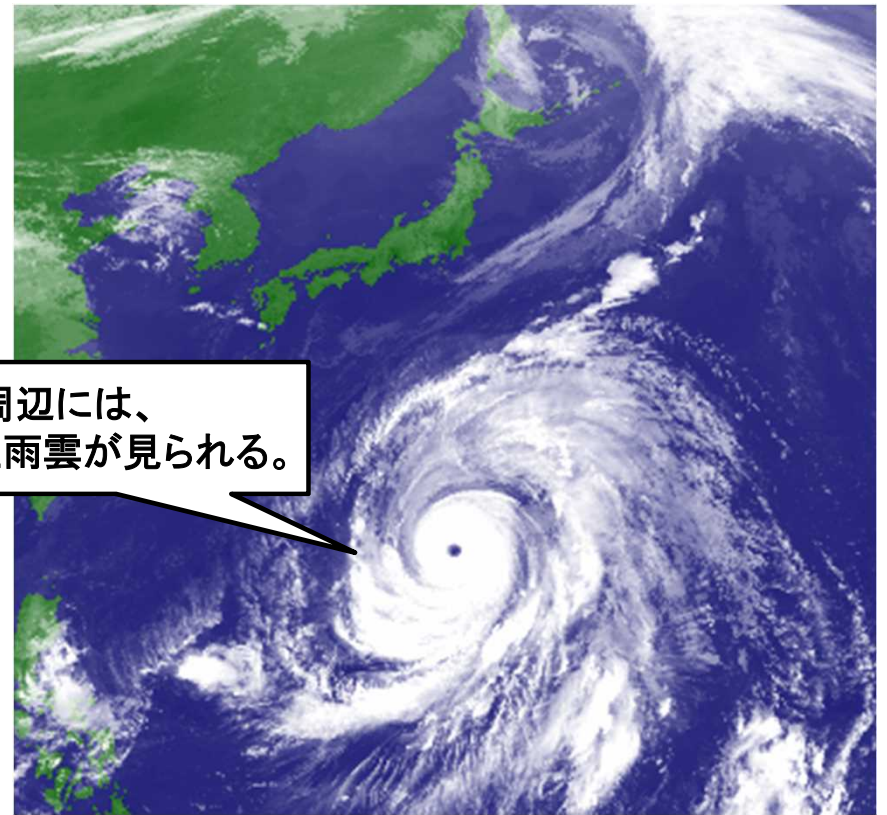
10月9日
13時時点の資料



台風第19号は、
マリアナ諸島付近を
北西に進んでいる。

9日09時
天気図

台風の周辺には、
発達した雨雲が見られる。

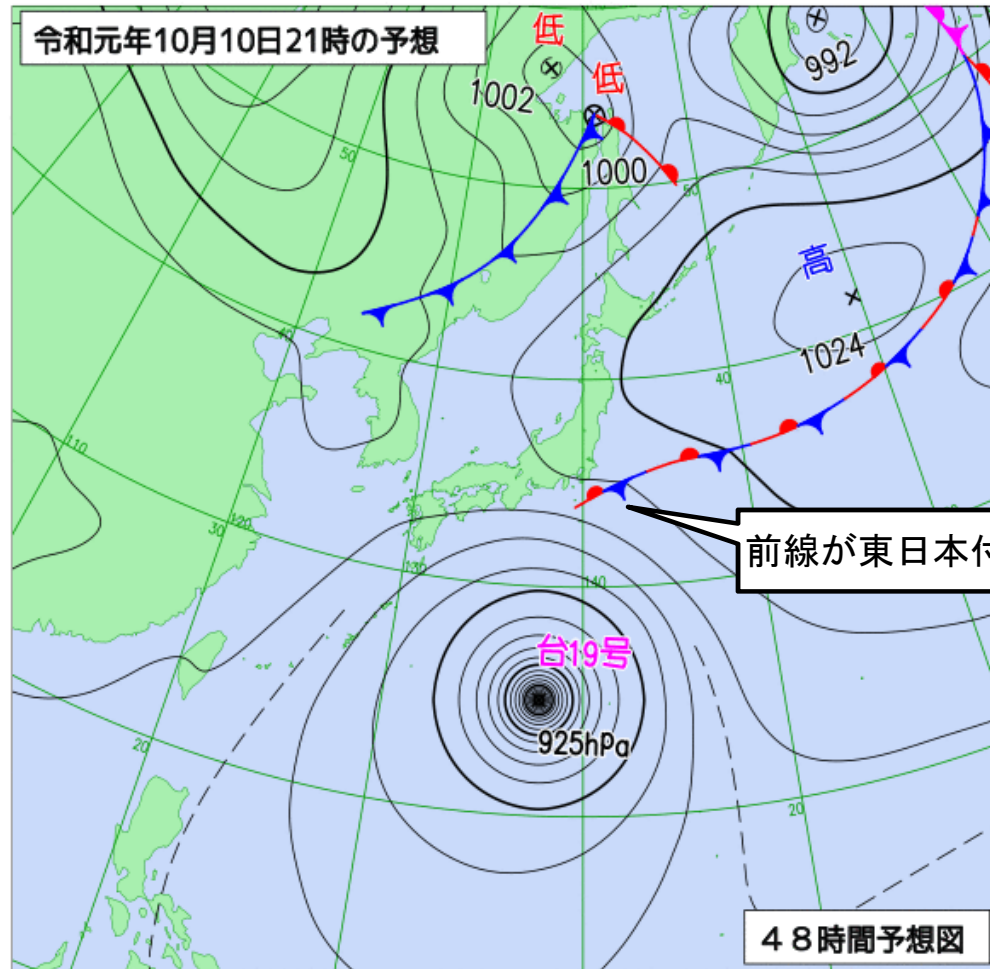


9日13時00分
衛星画像(赤外)

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)
(衛星画像: <https://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

予想天気図

10月9日
13時時点の資料

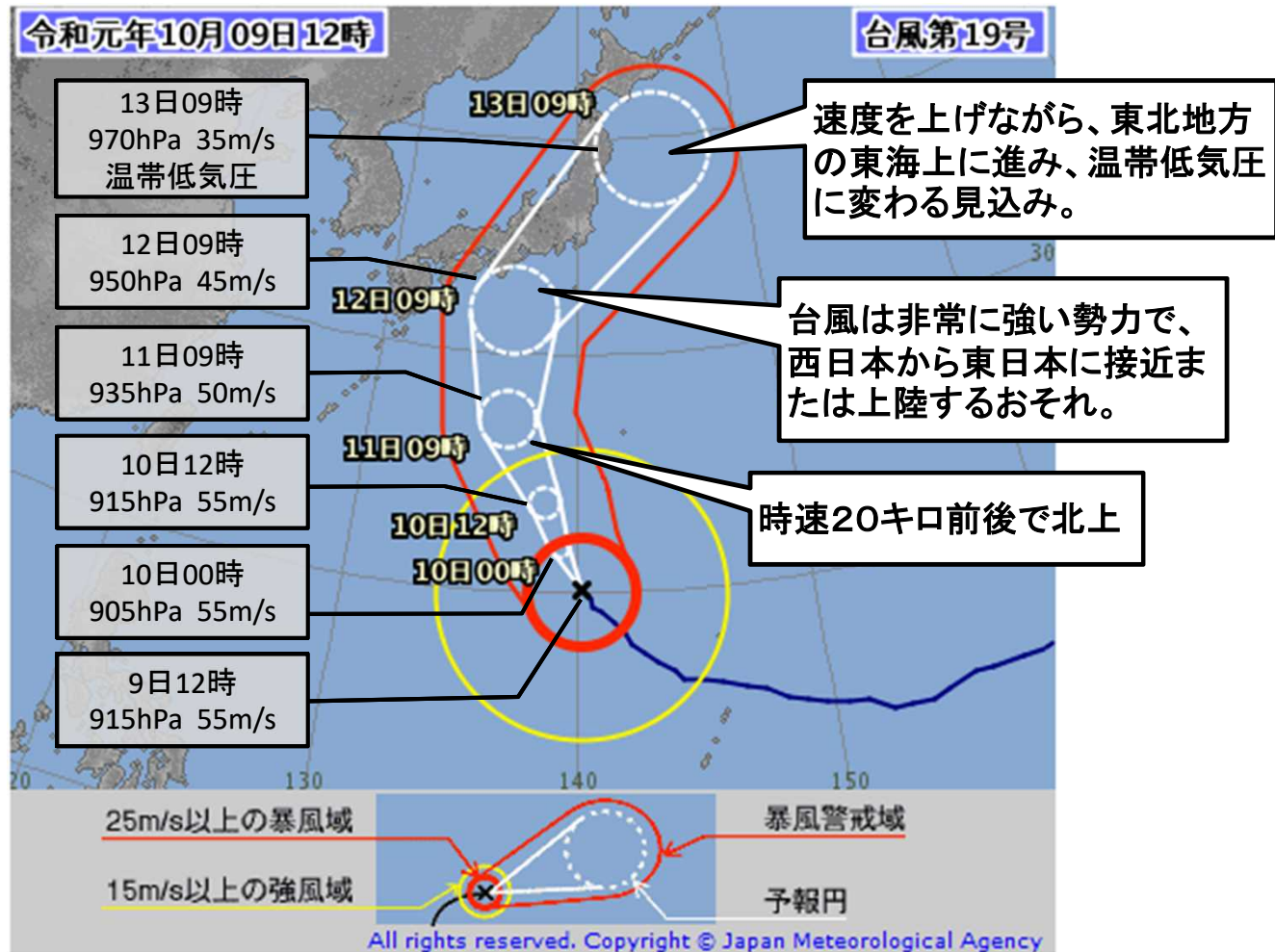


10日21時 予想天気図

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図： <https://www.ima.go.jp/ip/g3/index.html>)

台風の進路予想

10月9日
13時時点の資料



台風第19号の進路予想図(9日12時)

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)

暴風、大雨、波浪の警報級となる可能性

10月9日
13時時点の資料

○小笠原諸島

9日は風が次第に強まり、海上では**大しけ**となるでしょう。10日は非常に強い風が吹き、**猛烈なしけ**となる見込みです。

○大東島地方、奄美地方

10日から11日にかけて**大しけ**となるおそれがあります。

○西日本(太平洋側中心)

11日から12日にかけて、**大しけ**となるおそれがあり、12日には**暴風**や**警報級の大雨**となる所があります。

○東日本、北日本

東日本では11日から13日にかけて、北日本では12日から13日にかけて、太平洋側を中心に**大しけ**となり、12日から13日にかけて東日本、北日本では**暴風**や**警報級の大雨**となるおそれがあります。

日	時	9日		10日	11日	12日	13日	14日
		12~18	18~6	6~24				
北海道地方	大雨							
	暴風 波浪	■					■	
東北地方	大雨							
	暴風 波浪	■				■	■	
関東甲信地方	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
伊豆諸島	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
小笠原諸島	大雨			■	■			
	暴風 波浪	■	■	■	■	■	■	
北陸地方	大雨							
	暴風 波浪					■	■	
東海地方	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
近畿地方	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
中国地方	大雨							
	暴風 波浪					■	■	
四国地方	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
九州北部地方	大雨				■			
	暴風 波浪			■	■	■	■	
九州南部	大雨							
	暴風 波浪			■	■	■	■	
奄美地方	大雨							
	暴風 波浪			■	■	■	■	
沖縄地方	大雨							
	暴風 波浪			■	■	■	■	

暴風、大雨、波浪の警報級となる可能性のある期間
(■可能性がある、■可能性が高い)

※最新の「早期注意情報」をご確認ください！

暴風による災害への備え

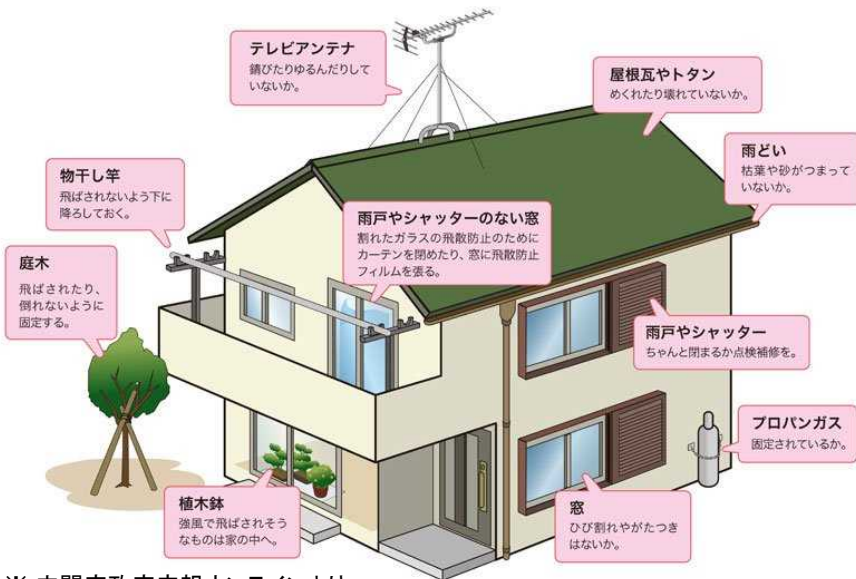
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- ▶ 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- ▶ 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 □注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日										
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10		

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

《風が強まる前の家の対策》



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)	
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていなくて立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。		細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム (被覆材) が広範囲に破れる。	30
25~30 ~約110km/h			固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。		40
30~35 ~約125km/h					

35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。		多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。		60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

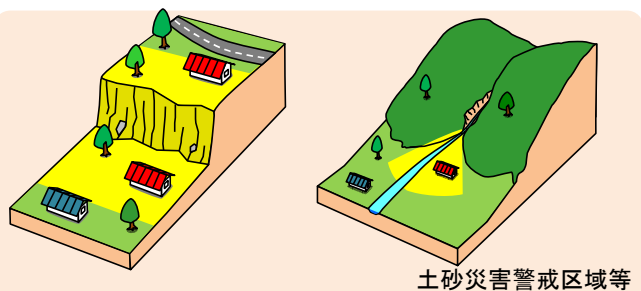
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

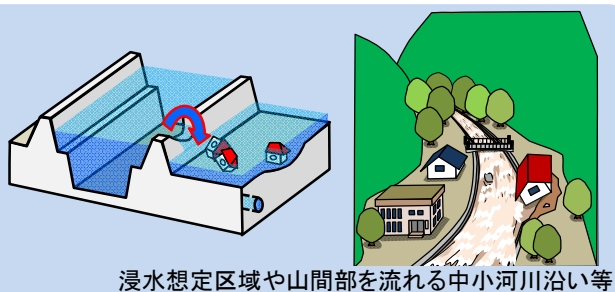
土砂災害



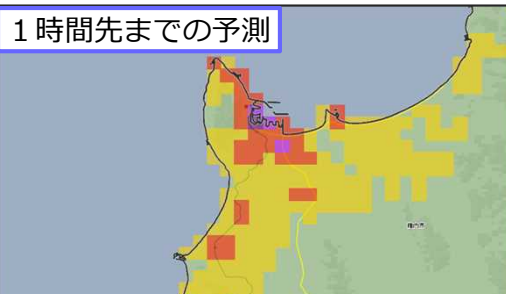
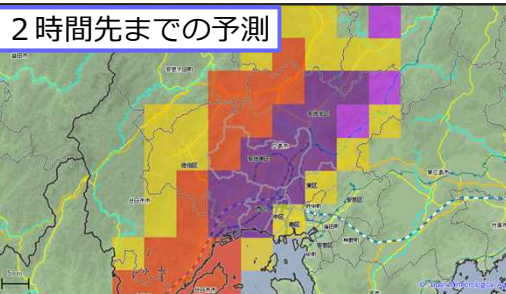
浸水害



洪水災害



危険度分布



災害の例



高波・高潮による災害への備え

- ▶ 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せることがあります。むやみに海岸には近付かないください。
- ▶ 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

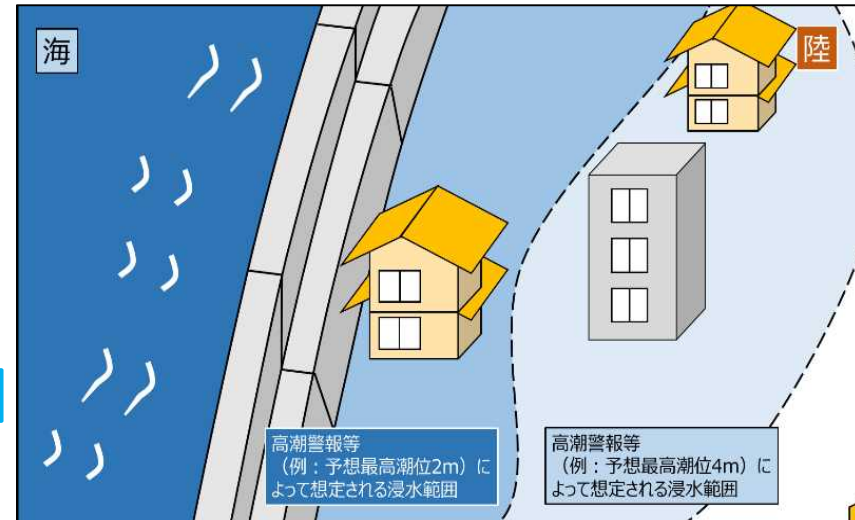
波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

〇〇市	今後の推移(■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象	
	4日											
	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6			
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	0										浸水注意
	(浸水害) (土砂災害)											
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	12	予想される波の高さ
		海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15	
波浪	波高 (メートル)	1.5	2	3	4	4	2	2.5	1.5	1.5	予想潮位(高潮の高さ)	
高潮	潮位 (メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5	ピークは4日16時頃			
雷												竜巻

※潮位が上昇する前に強い風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

高潮時に浸水のおそれがある区域



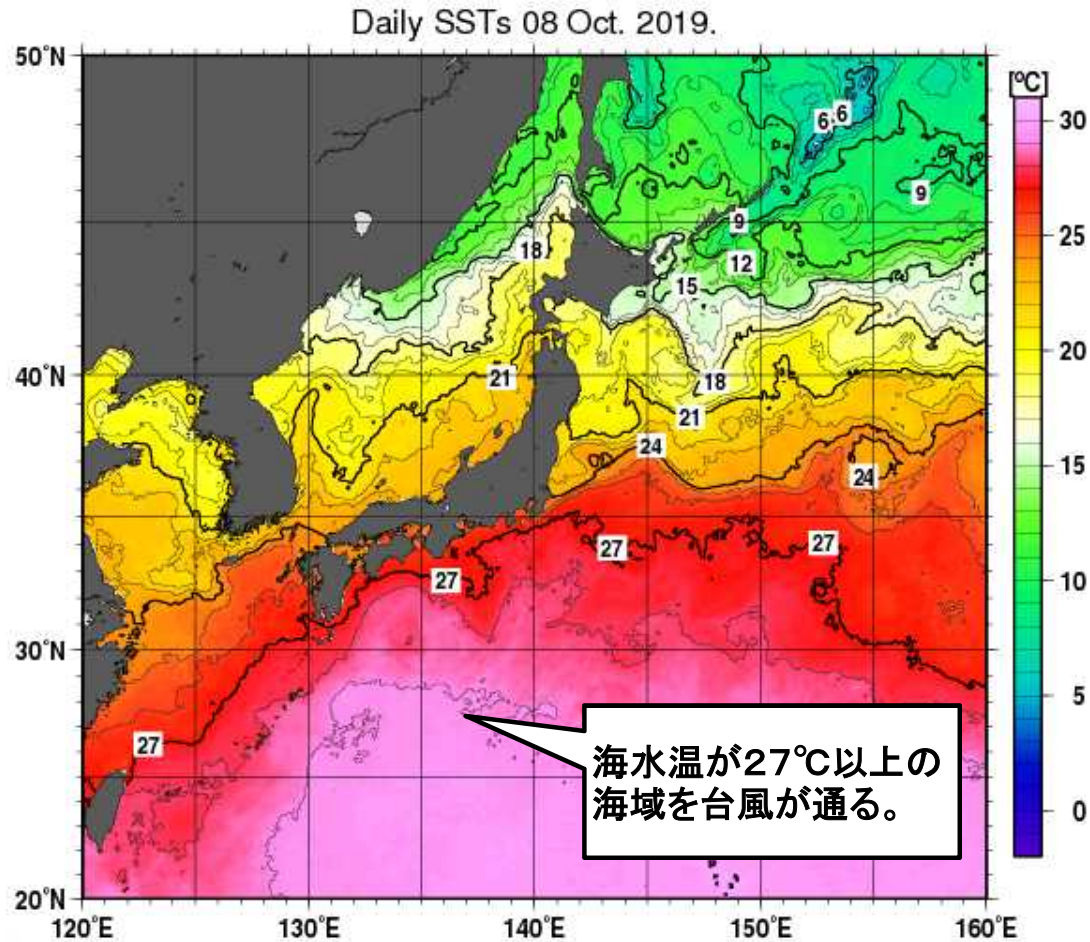
高波や高潮による災害の事例



以下 補足資料

海水温の状況

10月9日
13時時点の資料



日本近海の海面水温(8日)

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(海面水温：https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/db/kaikyo/daily/sst_HQ.html)

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- **気象警報・注意報** (大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- **危険度分布** (どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)
 - 土砂災害 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
 - 浸水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>
 - 洪水 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>
- **各地の気象情報** (気象概況や大雨の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>
- **台風情報** (台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>
https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html
- **指定河川洪水予報** (国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測)
<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>
- **土砂災害警戒情報** (命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- **最新の気象データ** (雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像)
<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<https://www.jma.go.jp/jp/gms/>
- **11か国語による防災気象情報の提供**
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。



気象庁防災情報
Twitter

@JMA_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。

(本報道発表に関するお問い合わせ)
気象庁予報部予報課: 03-3211-8303